

2025年11月30日(日)

日本基督教団 大宮教会

大宮教会ビジョン

「すべての人を喜びあふれる神の家族へ」

- 聖書の御言葉に生きる共同体を造り上げる -

(マタイによる福音書 28 : 19~20)

# 待降節第1主日

降誕前第4主日

朝第1礼拝 9:00~10:00

朝第2礼拝 10:30~11:45

＜神の招き＞

前 奏 ①②目覚めよと呼ぶ声あり

パッサ

招きの詞 詩編117:1~2

交読詩編 82:1~8

讃美歌 242(1節)

＜神の言葉＞

聖 書 創世記12:1~4

(旧約 聖書協会共同訳 14 頁)

マタイによる福音書1:1~17

(新約 聖書協会共同訳 1 頁)

祈 禱

讃美歌 55

説 教 「救いの系図」

熊江秀一牧師

祈 禱

黙 想

讃美歌 241

＜神への応答＞

使徒信条

献 金

主の祈り

宣教報告②

頌 栄 28

派遣と祝福

後 奏 ①②いざませ異邦人の救い主よ

パッサ

宣教報告①

夕 礼 拝 18:00~19:00

＜神の招き＞

前 奏 キリスト者よ、みなこぞりて神をたたえよ ヴァルター

招きの詞 詩編117:1~2

交読詩編 82:1~8

讃美歌 13

＜神の言葉＞

聖 書 イザヤ書43:1~7

(旧約 聖書協会共同訳 1114 頁)

ルカによる福音書5:1~11

(新約 聖書協会共同訳 108 頁)

祈 禱

讃美歌 141

説 教 「恐れることはない」

佐藤潤伝道師

祈 禱

黙 想

讃美歌 290

＜神への応答＞

使徒信条

献 金

主の祈り

宣教報告

頌 栄 25

派遣と祝福

後 奏

イエス・キリストをほめたたえよ パッサヘルベル

今週の御言葉(マタイによる福音書1:16)

ヤコブはマリアの夫ヨセフをもうけた。このマリアからメシアと呼ばれるイエスがお生まれになった。

## 次週の礼拝(12月7日) アドベントⅡ(聖餐式)

① 9:00、② 10:30

説教「キリスト誕生の予告」熊江秀一牧師

イザヤ書9:1~6、

マタイによる福音書1:18~25

交読詩編 19:8~11

讃美歌 242(1、2節)、55(奉唱243)、231、81、27

㊦ 18:00

説教「清くなれ」佐藤潤伝道師

レビ記13:1~8、

ルカによる福音書5:12~16

交読詩編 19:8~11

讃美歌 6、271、464、81、25

## ■今週の祈禱課題■ 独り祈る時、共に祈る時にお覚えください。

1. キリストの体なる教会が豊かに形成される為に
2. 東日本大震災と能登半島地震の被災者の為に
3. アドベント(待降節)の歩みの為に
4. 12月の宣教の為に
5. 教会学校の為に
6. イスラエルとパレスチナ、ウクライナ、世界の平和の為に
7. 病気の兄弟の為に

\*関東教区お祈りカレンダー 岩槻教会 春日部教会 越谷教会

教会が「神の住まい」とされているという恵みの現実が語られている。これは、エゼキエル 37 章 27 節にある、捕囚の民への「神殿」回復の約束の実現である。その実現は、エルサレム神殿という目に見える建物ではなく、キリストにあって神と民との関係が回復し、異邦人を含むすべての人が一つの神の民とされるという新しい仕方で与えられている。この救いが、キリストの十字架によってすでに実現している現実として語られている。キリストの十字架によって、敵意は滅ぼされ、神と人、人と人との和解を完成された。聖霊によって私たちは神に近づき、礼拝し、神と共に生きる者とされている。

したがって教会はいつか神の住まいになるのではなく、すでに聖霊において神の住まいである。しかし現実の教会には弱さや対立もある。エフェソの教会もまた、異邦人とユダヤ人の間に隔てがあった。それにもかかわらず「あなたがたは神の住まいである」と言われている。

これは信仰によって受け取る恵みである。

教会はキリストをかしらとする一つの体である。その土台は、「使徒と預言者」の言葉、すなわち旧新約聖書であり、その中心は主イエス・キリストである。ゆえに聖書はキリストを中心に読むことが求められている。「使徒信条」「ハイデルベルク信仰問答」は、キリスト中心に聖書を読むための手引きとなる。

教会が「神の住まいである」根拠は聖霊である。聖霊は、私たちに信仰を与え、キリストに結びつけ、互いを一つの体として建て上げる。私たちの弱さや不完全さにもかかわらず、聖霊が働かれるゆえに教会はすでに「神の住まい」とされている。この恵みの現実を信仰によって受け取り、神の民として、キリストを中心とした交わりの中に生きる、ここに「あなたがたは神の住まいである」ことがすでに現実となっている。

\*礼拝中、起立がご無理な方は、着席のままどうぞ。\*は祈祷当番の方。\*①は朝第1礼拝、②は朝第2礼拝、夕は夕礼拝。